

## 4. 研究活動

### ① 共同利用・共同研究の実施件数（進行中のものも含む）

共同利用・共同研究数（単位：件）	20
うち国際的な共同利用・共同研究数	7
うち共同利用・共同研究拠点としての実施件数	7
うち国内での共同利用・共同研究数	13
うち共同利用・共同研究拠点としての実施件数	13

### ② 共同研究課題採択一覧

研究代表者	研究課題名（20件）	センター内共同研究者
中尾 亮	マダニのコア共生細菌の介卵伝播機構の解明	白藤 梨可
田仲 哲也	フタトゲチマダニの胚発生におけるフェリチンの局在と鉄の動態	白藤 梨可
小柴 琢己	トキソプラズマ感染による宿主・ミトコンドリアの形態変化およびその生理機能への影響	西川 義文
Mark Carrington	Establishment transgenic manipulation of <i>Trypanosoma equiperdum</i> using of CRISPR/Cas9 and RNAi	菅沼 啓輔
藤田 秋一	トキソプラズマにおけるオートファゴソームの微細構造と構成膜脂質のナノスケールレベルでの分布解析	玄 学南
Jack Sunter	Deciphering trypanosome parasite tissue tropism and sequestration	菅沼 啓輔
伊従 光洋	臨床応用を目指したアデノ随伴ウイルスを用いた熱帯熱マラリア2価ワクチンの開発研究	福本 晋也
Morakot KAEWTH-AMASORN	Pathogenicity of the buffalo malaria parasites	麻田 正仁
川合 寛	サルマラリアの肝臓休眠体を標的とした可視化原虫株の作製	河津 信一郎
正谷 達膳	酵母ワンハイブリッド法によるトキソプラズマステージ変換関連転写因子の同定と機能解析	玄 学南
篠井 宏実	雄ハマダラカ-マラリア原虫易感染モデルによるベクターコンピテンシー制御機構の解明	福本 晋也

山岸 潤也	非固有宿主馴化バベシア原虫を用いた宿主域決定因子の同定	麻田 正仁
成田 紘一	モンゴル国薬用植物由来 2,5-ジフェニルオキサゾールをシード化合物とした安全性の高い新規トリパノソーマ症治療薬の開発	菅沼 啓輔
二瓶 浩一	新規抗アピコンプレクサ類原虫薬 DKP 誘導体の実用化	西川 義文
吉川 泰永	ネズミマラリア原虫における Brca2 による雄ガメートサイトへの分化	福本 晋也
Sanjay Kumar	Development of antigen detection rapid diagnostics for equine piroplasmiasis	横山 直明
Marvin Ardeza VILLANUEVA	Investigation on the emergence of resistance among commonly used trypanocidal drugs in the Philippines	菅沼 啓輔
彦坂 健児	メタゲノム解析によるエゾシカ体内における寄生性原虫叢の解明	福本 晋也
Phung Thang Long	Isolation and <i>In vitro</i> cultivation of <i>Babesia bovis</i> , <i>B. bigemina</i> , <i>Babesia</i> sp. Mymensingh, and <i>Babesia</i> sp. Hue-1 from cattle in Vietnam	横山 直明
Zhe Hu	International collaborative research on the diagnosis of Dourine between the NRCPD and HVRI OIE reference laboratories	菅沼 啓輔

### ③ 共同利用・共同研究の参加状況

区 分	令和2年度（単位：人）								
	機関数	受入人数				延べ人数			
		外国人	若手研究者(35歳以下)	大学院生	外国人	若手研究者(35歳以下)	大学院生		
学 内 (法人内)	8	44 (22)	26 (10)	27 (12)	13 (7)	950 (360)	659 (121)	688 (159)	358 (134)
国立大学	3	17 (0)	0 (0)	8 (0)	3 (0)	22 (0)	0 (0)	12 (0)	6 (0)
公立大学	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
私立大学	1	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
大学共同利 用機関法人	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
独立行政法 人等公的研究機関	8	12 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
民間機関	10	17 (3)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	17 (3)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
外国機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	30	91 (27)	26 (10)	36 (13)	16 (7)	1002 (365)	659 (121)	701 (160)	364 (134)

※下段には女性研究者数（内数）

#### ④学会誌、学術雑誌、国際会議等に掲載された論文数

区 分		令和2年度	
論 文 数		85	
うち国際学術誌に掲載された論文数		85	

#### ⑤出版物の発行部数

出版物の名称	発行部数
The Journal of Protozoology Research	221

#### ⑥受賞状況

受賞者氏名	賞 名	受賞年月	受賞対象となった研究課題名等
晴希生 ハッサン	第11回 日本獣医寄生虫学奨励賞	R2年 9月	The expression of a novel multigene family is correlated with channel activity in <i>Babesia bovis</i> -infected erythrocytes

#### ⑦研究者を対象とした研究会、シンポジウム等の実施状況

シンポジウム		講演会 セミナー		研究会 ワークショップ		そ の 他		合 計	
件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
0	0	0	0	3	77	0	0	3	77